



T コマンド

この章では、T で始まる Cisco NX-OS Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) コマンドについて説明します。

timers active-time

アクティブ状態に対する Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) 制限時間を調整するには、**timers active-time** コマンドを使用します。この機能をディセーブルにするには、コマンドの **no** 形式を使用します。

timers active-time [*time-limit* | **disabled**]

no timers active-time

構文の説明

<i>time-limit</i>	(任意) アクティブ制限時間 (分)。範囲は 1 ~ 65535 分です。デフォルト値は 3 です。
disabled	(任意) タイマーをディセーブルにし、ルーティング待機時間を無制限にアクティブのままにします。

コマンド デフォルト

ディセーブル

コマンド モード

アドレス ファミリ コンフィギュレーション モード
 ルータ コンフィギュレーション モード
 ルータ VRF コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

ルートが Stack in Active (SIA) 状態であると宣言するまでに、ルータが (クエリー送信後の応答を) 待機する時間を制御するには、**timers active-time** コマンドを使用します。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、指定された EIGRP ルートに無制限のルーティング待機時間を設定する例を示します。

```
switch(config)# router eigrp 1
switch(config-router) address-family ipv4 unicast
switch(config-router-af) # timers active-time disabled
switch(config-router-af) #
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	コンフィギュレーションの変更をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存します。
show ip eigrp	EIGRP 情報を表示します。

timers nsf converge

Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) の Nonstop Forwarding (NSF) コンバージェンスの制限時間を調整するには、**timers nsf converge** コマンドを使用します。この機能をディセーブルにするには、コマンドの **no** 形式を使用します。

timers nsf converge *seconds*

no timers nsf converge

構文の説明	<i>seconds</i>	NSF スイッチオーバー後のコンバージェンスの制限時間 (秒)。範囲は 60 ~ 180 秒です。デフォルト値は 120 です。
-------	----------------	--

コマンド デフォルト	120 秒
------------	-------

コマンド モード	アドレス ファミリ コンフィギュレーション モード ルータ コンフィギュレーション モード ルータ VRF コンフィギュレーション モード
----------	---

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン	スイッチオーバー後のコンバージェンスをルータが待機する時間を制御するには、 timers nsf converge コマンドを使用します。
------------	--

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例	次に、EIGRP の NSF コンバージェンス時間を設定する例を示します。
---	---------------------------------------

```
switch(config)# router eigrp 1
switch(config-router) address-family ipv4 unicast
switch(config-router-af)# timers nsf converge 100
switch(config-router-af)#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	copy running-config startup-config	コンフィギュレーションの変更をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存します。
	show ip eigrp	EIGRP 情報を表示します。

timers nsf route-hold

NSF 認識 Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) ルータが非アクティブ ピアのルートを持続する時間を決定しているタイマーを設定するには、**timers nsf route-hold** コマンドを使用します。このルート ホールド タイマーをデフォルト値に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

timers nsf route-hold *seconds*

no timers nsf route-hold

構文の説明

seconds EIGRP が非アクティブ ピアのルートを持続する時間 (秒)。範囲は 20 ~ 300 秒です。デフォルトは 240 です。

コマンド デフォルト

EIGRP NSF 認識がイネーブルになっています。
seconds: 240

コマンド モード

アドレス ファミリ コンフィギュレーション モード
ルータ コンフィギュレーション モード
ルータ VRF コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

timers nsf route-hold コマンドは、スイッチオーバーの動作中または well-known 障害の状態にある間、NSF 対応ルータが NSF 対応ネイバーの既知のルートを持続する最長時間を設定するために使用します。ルート ホールド タイマーは設定可能なため、ネットワーク パフォーマンスの調整をし、スイッチオーバー動作に時間がかかりすぎた場合に「ブラック ホール」ルート (無効ルートのアドバタイズ) などの望ましくない影響を避けることができます。このタイマーの期限が切れると、NSF 認識ルータはトポロジ テーブルをスキャンし無効なルートを破棄します。これにより EIGRP ピアは、スイッチオーバー動作中に長い時間待機せずに代替ルートを探すことができます。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、NSF 認識ルータのルート ホールド タイマー値を 2 分 (120 秒) に設定する例を示します。

```
switch(config)# router eigrp 1
switch(config-router) address-family ipv4 unicast
switch(config-router-af)# timers nsf route-hold 120
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>copy running-config startup-config</code>	コンフィギュレーションの変更をスタートアップコンフィギュレーションファイルに保存します。
<code>show ip eigrp</code>	EIGRP 情報を表示します。

timers nsf signal

Nonstop Forwarding (NSF) 再起動の信号を Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) が待つ制限時間を設定するには、**timers nsf signal** コマンドを使用します。このルート ホールド タイマーをデフォルトに戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

timers nsf signal seconds

no timers nsf signal

構文の説明

seconds EIGRP がピアからの NSF 再起動の信号を待機する時間 (秒)。範囲は 10 ~ 360 秒です。

コマンド デフォルト

EIGRP NSF 認識がイネーブルになっています

コマンド モード

アドレス ファミリ コンフィギュレーション モード
 ルータ コンフィギュレーション モード
 ルータ VRF コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

NSF 認識ルータが NSF 対応ネイバーからの再起動の信号を待機する最大時間を設定するには、**timers nsf signal** コマンドを使用します。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、NSF 認識ルータの信号タイマー値を最大値 (30 秒) に設定する例を示します。

```
switch(config)# router eigrp 1
switch(config-router) address-family ipv4 unicast
switch(config-router-af)# timers nsf signal 30
switch(config-router-af)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	コンフィギュレーションの変更をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存します。
show ip eigrp	EIGRP 情報を表示します。